

雪国の暮らしを乗せて走る。

11月発売

新登場

# えちごトキめき鉄道 ET127系

春の訪れに向かって。

平成27年(2015)3月14日の北陸新幹線・長野-金沢間延伸開業に伴い、並行在来線となる北陸本線(JR西日本)と信越本線(JR東日本)の一部を引き継いだ第3セクターとして設立されたのが「えちごトキめき鉄道」です。  
直江津-妙高高原間の「妙高はねうまライン」用車両として、JR東日本新潟支社からE127系0番台2両編成10本が継承されて誕生したのが「えちごトキめき鉄道ET127系」です。現在もJR時代オリジナルの帯を巻いたスタイルから妙高山のフレッシュグリーンと山並みをイメージした外装への変更が行われています。KATOでは、外装が変更されたシンプルでさわやかな姿を製品化いたします。

